

なかつがわ



令和5年 中津川市議会 12月定例会

市の花 サラサドウダン

大久保佳代子さん一日警察署長 2,000人の市民が声援 駅前パレード



目次

議案	②
予算決算委員会報告	④
常任委員会先進都市行政視察報告	⑥
特別委員会報告	⑨
一般質問	⑩
市民と議会の対話集会	⑭
編集後記他	⑮

トピックス

- 18歳までの子どもの医療費助成制度が令和6年4月から始まります。(2ページ)
- 常任委員会先進都市行政視察報告(6～8ページ)
- 市民と議会の対話集会(14～15ページ)
- 議場のバリアフリー化を行いました。(16ページ)

■指定管理者の指定について

	施設名	指定先
指定期間5年 (R6年4月1日～ R11年3月31日)	中津川市民運動場、中津川市サンライフ 中津川市サンライフ分館	三菱電機ライフサービス株式会社 中津川支店
	中津川市東児童館、中津川市西児童館 中津川市児童センター、中津川市坂本ふれあい施設	学校法人 恵峰学園
指定期間3年 (R6年4月1日～ R9年3月31日)	中津川市苗木公民館	苗木地域まちづくり推進協議会
	中津川市付知公民館、中津川市アートピア付知交芸プラザ	付知町まちづくり協議会
	馬籠ふるさと学校、馬籠総合グラウンド、 馬籠ふれあい広場	SORAFam 株式会社
	中津川市民プール	株式会社コパン
	中津川市にぎわいプラザ駐車場	名鉄協商株式会社
	中津川駅前市営駐車場、中津川駅前広場市営駐車場	恵北ビル管理株式会社

賛否が分かれた議案の議決結果

議案	中津川自民クラブ													公明	市民ク	共産	9	ネ	無	議決結果				
	会派	氏名	鷹見憲三	勝影	岡崎隆彦	吉村浩平	吉村俊廣	島崎保人	水野賢一	吉村孝志	長谷川透	宮嶋明	林友義								小池菜摘	田口文数	糸魚川伸一	柳松直子
中津川市消防本部消防手数料条例の一部改正について	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	可決
中津川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	可決
中津川市職員の給与に関する条例等の一部改正について	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	可決
中津川市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	可決
令和5年度中津川市一般会計補正予算(第1号)	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	可決

*公明：市議会公明党、市民ク：市民クラブ、共産：日本共産党、9：中津川9の会、ネ：市民ネット、無：無党派

○議員のコンプライアンスについて

中津川市議会では、令和5年度から新たな議員構成となりましたので、9月27日に議員全員参加によるコンプライアンス研修を動画配信で行いました。法令遵守・公人・自立権が主な内容でした。「コンプライアンス抵触行為の代表例」として、セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント・差別的言動があることなどを研修しました。絶対に行ってはいけないことと参加者全員が認識したと考えていましたが、12月23日の新聞報道で市民の皆様もご存じのとおり、「不適切な言動や説明資料を破ってしまった」ことにより委員長を辞任する事案が発生してしまいました。とても残念であり、断腸の思いです。今後は、このような事案が絶対に発生しないように議会一丸となってしっかり取り組んでまいります。

12月定例会

議案の詳細につきましては、
市ホームページをご覧ください



議案番号	件名	委員会審査		議決結果	
		付託委員会	審査結果		
条例	議第114号	中津川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	総	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
	議第115号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第116号	中津川市職員の給与に関する条例等の一部改正について	総	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
	議第117号	中津川市福祉医療費助成に関する条例の一部改正について	文	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第118号	中津川市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	文	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
	議第119号	中津川市国民健康保険条例の一部改正について	文	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第120号	中津川市市営住宅条例等の一部改正について	産	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第121号	中津川市消防本部消防手数料条例の一部改正について	総	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
	議第122号	財産の取得について	産	可決(全会一致)	可決(全会一致)
その他	議第123号	訴えの提起について	文	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第124号	市有墓地の廃止について	文	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第125～130号	指定管理者の指定について	文	可決(全会一致)	可決(全会一致)
予算	議第131～132号	指定管理者の指定について	産	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第108号	令和5年度中津川市一般会計補正予算(第1号)	予	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
	議第109号	令和5年度中津川市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第110号	令和5年度中津川市介護保険事業会計補正予算(第2号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第111号	令和5年度中津川市水道事業会計補正予算(第2号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第112号	令和5年度中津川市下水道事業会計補正予算(第3号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第113号	令和5年度中津川市病院事業会計補正予算(第3号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
議第133号	令和5年度中津川市一般会計補正予算(第1号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)	

総：総務企画委員会 文：文教民生委員会 産：産業建設委員会 予：予算決算委員会

■中津川市国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産する予定の国民健康保険の被保険者又は出産した被保険者に関わる産前産後期間相当分4ヶ月間(出産被保険者の出産予定日の属する月の前月から出産予定月の翌々月までの期間)の保険料の所得割額、均等割額を減額します。(施行期日：令和6年1月1日)

■中津川市福祉医療費助成に関する条例の一部改正について

子どもの医療費助成の対象年齢を15歳から18歳までに引き上げるために改正します。(施行期日：令和6年4月1日)

■中津川市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

中津川市民病院は360床のうち平成16年度から44床が休床状態であり、倉庫や更衣室などに利用していましたが、保健所による医療監視において「病棟の目的外使用」との指導を受けたため、病床数を360床から316床へ変更しました。(施行期日：令和6年1月1日)

■中津川市市営住宅条例等の一部改正について

岐阜県パートナーシップ宣誓制度の運用が9月から開始されたことや、市営住宅等の一部について入居率が低い状態にあることから、家族形態の多様化への対応及び入居率の向上を図るため、入居要件を見直しました。(施行期日：令和6年1月1日)

- ・市営住宅等にパートナーシップ宣誓者世帯が入居可能となりました。
- ・地域優良賃貸住宅等及び単独住宅に、ひとり親世帯が入居可能となりました。

予算決算委員会報告（補正予算）

⑤人件費の補正 4,792 万円

- ・職員給与費(全会計分).....53,113千円
- ・議会運営事業.....958千円
- ・人件費の補正に伴う他会計繰出金.....▲6,155千円

■繰越明許費の補正

以下の事業について、それぞれの事情により事業完了が翌年度となるため、やむを得ず繰り越して執行します。

- ①道路新設改良事業.....39,000千円
- ②リニア中央新幹線関連道路整備事業.....100,000千円
- ③公民館総務事業.....3,234千円

■最終日(12月22日) 議決

- ・一般会計.....8億8,840万円

①エネルギー・食料品等価格高騰対策 8 億 8,021 万円

- ・市民生活応援商品券を配布.....450,321千円
令和6年1月1日中津川市に住居登録がある市民1人あたり5,000円分(500円×10枚)の商品券を配布【使用期間:令和6年3月~令和6年6月(予定)】
- ・住民税非課税世帯に物価高騰重点支援給付金を支給.....426,820千円
住民税非課税世帯に対して、1世帯あたり70,000円を支給
- ・公共交通事業者を支援.....3,073千円

②緊急対応が必要な事業 818 万円

- ・蛭川総合事務所の一部解体を実施.....5,700千円
- ・消火栓ホースの筒先を購入.....2,483千円

■繰越明許費の補正

以下の事業について、事業完了が翌年度となるため、やむを得ず繰り越して執行します。

- ①市民生活応援商品券給付事業.....450,321千円

三 ない 運動

贈らない! 求めない! 受け取らない!

有権者にも、政治家にも、守ってほしい3つのルール

予算決算委員会報告（補正予算）

12月補正予算の概要

補正予算の詳細につきましては、市ホームページの12月補正【概要】をご覧ください。



■補正を行う会計

- ・一般会計.....3億3,146万円
- ・国民健康保険事業会計(事業勘定).....266万円
- ・国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定).....▲584万円
- ・介護保険事業会計.....25万円
- ・水道事業会計.....4,154万円
- ・下水道事業会計.....130万円
- ・病院事業会計.....5,514万円

①国・県補助金等を活用しての事業実施 1,410 万円

〈主な事業〉

- ・住民記録システムを改修.....5,445千円
- ・農業委員会委員等報酬を増額.....3,597千円
- ・法人保育所等の感染症対策経費等を補助.....2,668千円

②寄付金を財源としての備品購入等 115 万円

〈主な事業〉

- ・加子母・付知地区の小中学校・保育園・こども園・幼稚園の備品購入.....1,000千円
- ・坂下地区の小中学校・やさかこども園の備品購入.....150千円

③緊急対応が必要な事業 3 億 5,478 万円

〈主な事業〉

- ・ふるさと納税の返礼品等に係る経費を増額.....164,112千円
- ・J R 東海からの補償費を基金に積み立て.....78,399千円
- ・市有地崩落による被害等を補償.....75,416千円
- ・若者世帯の住宅取得に対する補助金予算を増額.....17,500千円
- ・子どもの医療費無料化の対象拡大に向けた準備を実施.....2,411千円
- ・国民健康保険料システムを改修.....2,970千円
- ・岐阜県医学生修学資金予算を増額.....1,200千円

④市有施設の運営経費の補正 857 万円

燃料価格等の高騰により施設運営経費(燃料費・光熱水費・指定管理委託料)の不足が見込まれるため、必要額を補正します。

〈主な事業〉

- ・体育施設維持管理事業.....2,870千円
- ・公民館を拠点とした地域づくり事業.....2,085千円
- ・文化施設管理運営事業.....1,259千円
- ・公民館総務事業.....1,015千円

文教民生委員会 先進都市行政視察報告

◆福井県福井市 「障がい者の雇用・就労支援について」 10月10日

【目的】

福井市障がい者自立支援協議会の活動と障がい者の雇用・就労についての取り組みを参考とするため視察しました。

【概要】

「福井市障がい者自立支援協議会」は障がい者に関わる課題について情報を共有し、障がい者に関する保健、医療、教育、福祉、就労等の関係機関等の連携強化を図り、地域の実情に応じた社会資源の開発及び支援システムを構築することを目的として平成19年9月に設立されました。

【委員会のまとめ】

中津川市には中津川市障害者雇用促進協議会があり、福井市には同じような福井市障がい者自立支援協議会があります。福井市の先進的な障がい者行政を学ぶことで中津川市の障がい者行政に役に立てると考えます。

◆富山県滑川市 「障がい者の雇用・就労支援について」 10月11日

【目的】

障がい者の雇用・就労支援における働く場づくり、事業者への支援促進について参考とするため、就労現場などを視察しました。

【概要】

障がい者の雇用・就労について説明を受けた後、就労継続支援B型作業所「あすなる倶楽部」でドライフルーツ作りの様子、また、あすなる倶楽部の運営する「蕎麦カフェつるや」で配膳・接客などの障がい者の就労の様子を視察しました。

【委員会のまとめ】

NPO法人あすなる倶楽部の理事長を中心に就労継続支援B型作業所あすなる倶楽部、蕎麦カフェつるやなどの運営が行われています。理事長の熱意と賛同者がいて障がい者の雇用・就労に繋がっていると考えます。

◆長野県松本市 「障がい者の雇用・就労支援について」 10月12日

【目的】

障がい者の雇用・就労支援について参考とするため、就労現場を中心に視察しました。

【概要】

障がい者の雇用・就労について説明を受けた後、就労継続支援B型作業所「ぬくもり喫茶むくの木」で喫茶や軽作業の障がい者就労の様子を視察しました。続いて、就労継続支援B型事業所「ケ・セラ塾」を訪問し、楽団ケ・セラの演奏を鑑賞しました。

【委員会のまとめ】

楽団ケ・セラは年間50回ほどの有料演奏活動と個人賛助会費、団体・企業会費で運営されており全国でも珍しい障がい者就労施設です。障害を持った演奏者のいきいきとした表情が印象的でした。

総務企画委員会 先進都市行政視察報告

◆新潟県上越市 「地域活動支援事業及び地域独自の予算について」 10月18日

【目的】

中津川市の地域一括交付金の参考とするため、先進都市の取り組みを視察しました。

【概要】

地域協議会委員は区の住民から公募し、自発的・主体的な活動の推進をしています。地域協議会は市長の附属機関であり、市長に求められた案件（諮問事項）を答申し、意見書を市長に提出しています。

令和5年度より地域独自予算と事業名を変更し、地域の活力の向上を図る取り組みの実現に向けて、予算要求をする仕組みとなりました。地域協議会の提案が、予算として要求され、市議会の議決を経て必要な経費を市が補助します。

【委員会のまとめ】

中津川市のまちづくり協議会の役割は重要であり、地域住民の要望に応じた予算の配分について検討する必要があると考えます。

◆新潟県見附市 「地域ふるさとづくり活動交付金について」 10月19日

【目的】

中津川市の地域一括交付金の参考とするため、先進都市の取り組みを視察しました。

【概要】

活動交付金は自分達の地域を自分達で考える共助の仕組みとなっており、コミュニティの活動を支援する機関として、ふるさとセンターを各地域に設置して、常勤職員を配置しています。

取り組み例として、交通課題解決と地域活性化のため、10人乗りのワゴン車を各センターに1台無償貸与しています。（燃料費は市が交付金で支給。）

約100名の市職員が地域サポーターとして登録しています。

【委員会のまとめ】

行政が地域住民と一体になり支援することが今後の中津川市のまちづくりに必要と考えます。

◆新潟県南魚沼市 「地域コミュニティ活性化事業について」 10月20日

【目的】

中津川市の地域一括交付金の参考とするため、先進都市の取り組みを視察しました。

【概要】

地域コミュニティ活性化事業には2つの交付金があり、地域で管理する法定外公共物等の修理や市道施設の修繕を行う「基礎事業」と、地域の自由な発想でイベントなどを実施する「提案事業」があります。

地域活動拠点支援交付金は、事務局運営費（人件費・建物管理）と配送業務と事務経費として、地域づくりの活動拠点である地区センターの管理運営費として交付されています。

【委員会のまとめ】

地域密着で住民の課題に取り組み、地域協議会の意識向上のために人材育成などに取り組みまれており、中津川市でも行政と一緒にできると良いと感じました。

特別委員会報告

◆議会改革特別委員会「中間報告」

11月29日

○オンラインでの委員会開催時の運用について

議会改革特別委員会では、6月～11月にかけて議論を重ねオンライン委員会開催基準を策定しました。

オンライン委員会は、非常時等に議会の機能を維持する有効な手段であり、感染症等の諸条件により委員会に出席できないが発言や採決に加わることができるようにするためのものです。オンライン委員会は、地方自治体の条例を改正すれば開催が可能となっており当市では委員会条例の改正を行いオンライン委員会の開催が可能となっていますが、細部についての基準を策定する必要があり、議論してきました。オンライン委員会は、非常時の開催ですので、確実な開催条件である基本的事項と感染症要件・災害要件・育児要件・介護看護要件・傷病要件について決めました。今後も開催の課題や運用について議論を尽くしていきたいと考えています。

◆リニア中央新幹線対策特別委員会「中間報告」

10月27日

○第16回濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議について

三市一村（郡上市、下呂市、中津川市、東白川村）でリニア効果を活かすため、濃飛横断自動車道の早期整備促進と連携強化を図ることを目的とし、合同会議を当番市の当市で開催しました。

要望書の内容・要望実施方法、令和5年度事業計画、次期開催市（下呂市）を確認し、J R 東海（株）中央新幹線岐阜東工事事務所長、岐阜県リニア推進事務所長、岐阜県恵那土木事務所長の3名による講演を聞き、3年振りに情報交換会を開催しました。

なお、11月22日に中部地方整備局、岐阜県庁に要望活動を行いました。

○中津川市議会・南木曾町議会リニア特別委員会合同会議について

10月に南木曾町で開催したいと連絡がありましたが、中津川市では日程が合わないため、1月末から2月に開催することを確認しました。

12月22日

以下の2点について内容などの確認をしました。

○行政視察について

視察先：中部電力パワーグリッド恵那変電所（恵那市長島町久須見）

期日：令和6年2月8日（木）

視察項目：リニア中央新幹線への電力供給について

恵那変電所新設工事の概要と進捗状況について

○中津川市議会・南木曾町議会リニア特別委員会合同会議

日時：令和6年1月29日（月）

会場：南木曾会館ホール

また、執行部から「リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業の事業計画変更について」及び「美乃坂駅周辺バリアフリー基本構想について」の説明を受け、確認しました。

産業建設委員会 先進都市行政視察報告

◆長野県東御市 「下水道事業の統廃合事業の取組について」

10月4日

【目的】

農業集落排水処理区域等を公共下水道処理区域へ編入した状況を視察しました。

【概要】

人口減少、需要の減少など社会情勢の変化に対応すべく、将来予想される下水道施設の維持管理費や施設更新費の上昇を抑制するため、17処理施設を5処理施設に統廃合する取組をしています。

【委員会のまとめ】

当市においても、人口減少や需要の減少により維持管理費、施設更新費用を削減していかなければいけない状況となっています。岐阜県が提唱する「岐阜県汚水処理事業広域化・共同化計画」の検証を行い、有効であれば積極的に取組むべきであると考えます。

◆長野県佐久市（佐久水道企業団） 「水道事業広域連携、一元化について」

10月5日

【目的】

2市2町、給水人口119,000人の規模で上水道事業を統合、広域化している状況を視察しました。

【概要】

昭和41年2水道組合、1簡易水道が合併し、佐久水道企業団の原形が出来ました。管路延長が1,092kmと非常に長く、耐震管路率も低い状況です。経営は、現在自己資金で運営できていますが、令和11年度には借入が必要になりそうな状況です。

【委員会のまとめ】

当市も管路延長が1,155kmと非常に長く、耐震化率は13.3%と低い状態です。整備には多額の費用が必要となり、インフラ整備部門との調整も図り進めるべきであると考えます。

◆埼玉県秩父市（秩父広域市町村圏組合） 「水道事業広域連携、一元化について」

10月6日

【目的】

水道事業の広域化により、水道料金高騰抑制に取り組んでいる状況を視察しました。

【概要】

秩父地域は、1市4町で構成されており人口減少、水需要の減少、水道技術者の減少という課題を解決するため4水道事業体を統合して秩父地域市町村圏組合を設立しました。施設の統廃合等により、水道料金の高騰を抑制しています。

【委員会のまとめ】

当市においても、人口減少による需要の減少、水道技術者不足は深刻な課題です。この課題を解決するため、岐阜県が提唱する「岐阜県水道広域化推進プラン」の検証を行い、当市にとり有効性が確認出来れば積極的に推進すべきであると考えます。

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は 10 人の議員が行いました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

映像配信はこちらから→



会議録はこちらから→



(市民福祉部長)

答

①令和6年4月開設を目標に、子ども家庭課内に設置する方針です。
②現在の支援メニューに加え、新たに「子育て世帯訪問支援事業」を民間団体への委託等で実施していくよう検討しています。
③出産子育て応援交付金、第二子以降出産祝金、令和6年からは高等学校就学準備等支援金、児童手当の拡充、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで引き上げる計画など、子育て支援策の強化に取り組んでいます。

問

子ども家庭庁は、包括的な子育て家庭支援体制構築のため、相談支援機能の一体化の方法として、市区町村に「子ども家庭センター」の設置を推奨しています。
①中津川市では設置が計画されていますか。
②どのような支援メニューにつなげられますか。
③近年新たに市民が妊娠・出産・子育て時に受けられるようになった支援内容を教えてください。

中津川市の子ども政策について

小池 菜摘



(教育委員会事務局長)

答

①令和4年4月の調査結果では、「毎日持ち帰り毎利用」が11.1%、「時々持ち帰り時々利用」が77.8%、「持ち帰らせていない」持ち帰ってはいけないが0%、「臨時休校等の非常時のみ持ち帰る」が5.6%でした。「不登校児童生徒に対するオンラインを使った学習支援は全ての学校で環境を整えています。所属学校の授業をテレビ会議システムで視聴できるようにしています。特に学習支援に在籍する児童生徒には、一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行っています。特別支援学校には、原則体調の回復を最優先に考え、オンラインによる学習支援は行っていませんが、感染症予防のための休み等、本人が元気な場合には行って、外国籍の児童生徒には、翻訳機を使って学習支援を行っています。

問

端末を活用して生徒一人ひとりが最適な学習を得られることを前提として、学習用端末を自宅に持ち帰り、学びの機会を増やすことが求められています。
①中津川市の端末の持ち回りの現状はどうなっていますか。
②不登校、特別支援、病欠児童、外国籍等の児童生徒の事情や特性に応じた支援は、端末機器によるオンラインなどの学習支援はどのような形でなっていますか。

GIGAスクールの現状について

田口 文数



(教育委員会事務局長)

答

①防災士の必要性を認識していただき、担い手の推薦をお願いしていきます。
②防災士を527人まで増やせたこと、途切れることなく防災訓練を行っていることなどが結果と考え、今後も継続して着実に積み重ねていくことが必要と考えます。
③小学校においては、日常的な様々な場面で発生する災害の危険を理解し、安全な行動ができるようにすることを目的とし防災教育が行われます。
中学校においては、小学校の目的に加え、主体的な行動力や判断力を身に付けることを目的として防災教育が行われます。

問

毎年の様に全国各地で自然災害により大きな被害が発生しており、当市も他人事では済まない状況です。
①防災士の配置が低い地域への支援や指導をどの様に考えられているか伺います。
②災害に強いまちづくりに繋がる防災思想や知識の普及について、これまでの結果とこれからの中取組みを教えてください。
③小中学校における防災教育の取り組みを伺います。

災害に備えるまちづくりについて

松崎 誠



(市民福祉部長)

答

①在宅介護をされる方の経済的な負担軽減を行います。在宅介護を推進するために必要不可欠な事業と考えています。令和6年度以降も現在と同様の内容で継続していく予定です。
②身体状況に継続していく予定です。移動手段に関する多様なニーズに応えていくことは、大変難しい課題と捉えています。市では、車いす等が必要なため、家庭において移送することが困難な要介護高齢者や、身体障がい者に対しては、医療機関への入退院・通院等の負担の軽減のため、福祉車両による移送、介護用自動車の購入及び改造費の助成、知的障がい者及び精神障がい者には通勤や通所のための交通費助成を行うなど、外出や通勤などの移動支援に努めており、今後も継続して取り組んでいきます。

問

私は脳出血で半身麻痺になりました。介助が必要で体幹が弱いです。介護は深刻な問題ばかりだと身をもって体験しています。
①中津川市としてはおむつ代の補助と拡充についてどのように考えていますか。
②高齢者や障がい者の移動と介助に対する支援についての中津川市の見解を伺います。

高齢者の介護について

鷹見 信義



(市民福祉部長)

答

①国は年末に介護報酬改定の方針を打ち出すとしております。令和6年度から3年間の人口推計と給付費見込み額を算定し、基金を投入して保険料基準額の増額を抑制したいと考えています。
②処遇改善につきましては、全国市長会を通じて国へ要望しております。今後継続して要望してまいります。
③福祉車両の貸し出しは当市の社会福祉協議会でも行っております。その他、民間の介護タクシーも要介護者の移動にとって非常に便利で安全安心なサービスと考えており、状況に合わせてご利用いただきたいと思います。

問

令和6年度は第9期介護保険事業計画の初年度となります。
①介護保険事業計画では、現在7億円の基金がある中で、前回のよう引き上げを抑えるべきだと思いがたかかっていますか。
②他産業に比べて給料が低すぎます。人材不足対策には処遇改善が必要で、ぜひ、市として政府に強く要望できませんか。
③車いす対応の福祉車両の無料貸し出しの実施をお願い出来ませんか。

介護の充実について

木下 律子

病児保育について

田中 愛子

問 ①新型コロナウイルスやインフルエンザ等が流行し学級閉鎖が相次いでいます。感染症でも病児保育は利用出来ますか。
②症状による利用条件はありますか。
③病院との連携は取っていますか。
④利用が困難と感じる方の中には、布団や弁当といった荷物の多さも挙げられています。施設側での準備等は検討していますか。

答 ①現在インフルエンザは受け入れています。新型コロナウイルス感染症については受け入れをしていません。
②はしか、水ぼうそうは空気感染の恐れがあるため、利用不可条件としています。また、高熱等で保育の継続が難しいと判断した時は、保護者に連絡し迎えをお願いしています。
③緊急時には、小児科ナースステーションへの連絡を行い、受診することとしています。
④現在は、施設での準備は行っておりません。病児保育所の委託化を検討しており、委託化と併せて検討をしています。(市民福祉部長)



ごみ処理の広域化について

黒田ところ

問 令和4年3月28日に、令和15年度の稼働に向けて恵那市とごみ処理広域化の推進に関する基本合意書が締結されました。
①中津川市の1日1人当たりのごみ排出量は県、全国平均と比較して多いですか。その理由をどのようにみていますか。
②用地の選定が難しいと思いますが、用地選定はどのように進んでいますか。
③令和15年度の稼働開始には用地の決定はいつごろを目途としていますか。

答 ①はつきりした理由は不明ですが、燃えるごみ、大型ごみの排出量が多くなっております。ごちかも環境センターへ直接搬入される方が多く、場所や費用の面から搬入のしやすさが理由の一つと推測しています。
②用地の選定については慎重に行う必要がありますが、中津川・恵那両市における環境部会にて選定方法の協議を行っています。
③業務委託の成果で参考に提示されたものになりますが、令和15年度の稼働に間に合わせるためには、令和6年度末までに候補地の決定をすることが示されています。(環境水道部長)



国土調査事業について

宮嶋 寿明

問 最近では自然災害が激甚・頻発化し、また相続での譲受人の土地境界線の問題などが懸念され、適正な土地の利用・管理の確保が、これまで以上に求められていると考えます。
①地籍調査の進捗率に地区格差が生じています。特に、中津地区・福岡地区の進捗率が低調になっていて、この状況について伺います。
②地区格差の是正についての考えを伺います。

答 ①各地区の現在の進捗率は、合併前の進捗率が大きく影響しております。また、地籍調査対象面積の大小があり、各地区で進捗率に差が生じております。
②早期に是正することは難しいと考えております。しかしながら、中津地区・福岡地区だけでなく第7次国土調査十箇年計画に基づき市全体の進捗率が上がるように地籍調査を進めていきたいと考えております。(建設部長)



農業振興について

園原 武嗣

問 中津川市の農業は高齢化、後継者・担い手不足農地保全等が課題で、市民と行政が一体となって課題解決に取り組むことが急務です。
①市は農地を守るための様々な政策や支援をしています。その必要性を伺います。
②地域の農業関係者の役割分担について何か方策を講じていますか。
③農地を借りたい人へのアプローチやサポートについて伺います。

答 ①農地は、洪水の調整機能、生物多様性や景観の保全といった多面的機能を持っており、引き続き、農地維持のために取り組めます。
②現在、概ね10年後を見据え、誰が地域の農業を進めていくのかを定める「地域計画」を地域の話し合いにより進めています。
③関係機関と連携し、ホームページ、チラシ等で周知しています。また、定住推進部とも連携し、移住者からの相談対応や、その他、ふれあい市民農園の貸出しを行っています。(農林部長)



带状疱疹ワクチン接種の費用助成について

糸魚川伸一

問 健康で幸せに生きたいと願う気持ちは誰もが同じです。带状疱疹そのものは直接命に関わるものではないかもしれませんが、80歳までの発症率や、長期間の疼痛による生活の質の低下、神経系統の合併症発症のリスクなどを鑑み、市としてワクチン接種に費用助成を行うことで、接種を受けやすくし、つらい思いをされる方をひとりでも減らすことができたと思います。見解を伺います。

答 带状疱疹ワクチン接種費用に対する助成につきましては、現在、令和6年度開始に向けて医師会と調整を行っているところです。(市民福祉部長)



水野賢一議員 逝去

平成27年4月から3期連続9年にわたり当市市議会議員として活躍された水野賢一議員(68歳)が令和5年12月4日(ご)逝去されました。

議員在職中は、産業建設委員長、予算決算委員長、議会運営委員長、リニア中央新幹線対策特別委員長のほか市議会副議長(令和3年5月〜令和4年5月)を歴任されるなど市政発展にご尽力されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



※水野議員のご逝去により、議会運営委員長に鳥崎保人議員が選出されました。

市民と議会の対話

総務企画委員会

テーマ	地域一括交付金を活用したまちづくりについて
日時	令和5年11月9日(木) 14時～16時
場所	苗木交流センター ホール
対象者名	市内15地区のまちづくり組織(地域一括交付金交付先)
参加人数	26名
概要	中津川市では、市民と行政が協働するまちづくりを推進するため、地域課題の解決や魅力ある地域づくりを行う市内15地域のまちづくり組織に地域一括交付金を交付しています。地域一括交付金を活用したまちづくりの現状・成果・課題について各地域の皆さんの意見を伺いました。
一口コメント	各地域のまちづくり組織の現状と課題が聞けました。役員の高齢化やイベント事業の予算不足など、今後の委員会の提言(申入れ)につなげていきます。



▲対話集会の様子(総務企画委員会)

文教民生委員会

テーマ	障がい者の雇用・就労支援について
日時	①令和5年11月7日(火) 14時～16時 ②令和5年11月8日(水) 14時～16時
場所	①苗木交流センター ホール ②福岡総合事務所 世代交流室
対象者名	①A型・B型作業所の経営者・事業主・スタッフ(雇用する立場) ②作業所で働く障がいをお持ちの方・障がい者の保護者(雇用される立場)
参加人数	①11名 ②11名
概要	11月7日には事業所、11月8日には利用者を招き、それぞれの立場で現状や困っている問題等の意見を聞きました。
一口コメント	障がい者の雇用・就労について、事業所及び利用者の課題を把握することができました。今後、課題を整理して委員会としての対応を協議していきたいと考えております。



▲対話集会の様子(文教民生委員会)

集会を開催しました

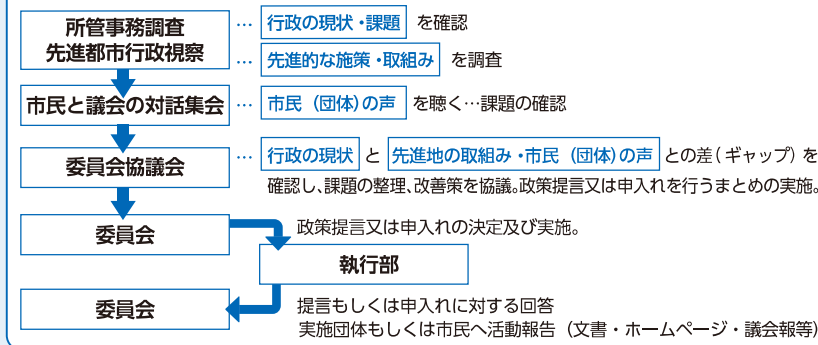
産業建設委員会

テーマ	上下水道施設の老朽化と人口減少が当該事業に与える影響について
日時	令和5年10月31日(火) 14時～16時
場所	苗木交流センター 会議室2
対象者名	市内15地区の市上下水道事業経営審議会委員、区の役員等
参加人数	15名
概要	「上下水道施設の老朽化と人口減少が当該事業に与える影響」について各地域の上下水道事業経営審議会委員、区の役員等に、 ①地域住民からの上下水道に関する意見 ②施設状況、経営状況に対する意見 をお聞きし意見交換を行いました。
一口コメント	上下水道事業において、施設の老朽化と技術者不足に陥っており、多額の維持費や技術継承、災害対応能力の低下が懸念されます。



▲対話集会の様子(産業建設委員会)

令和5年度 常任委員会の取組み



詳しい内容は、こちらから→



12月10日 第28回 消防団活性化事業
ブラスバンドフェスティバル



中津川消防団ラッパ隊演奏



ブラスバンド合同演奏

第49回 **東濃歌舞伎大会**

12月10日 歌舞伎ホール



にしこまの森 (客演)「ジカブキワンダーランド」



東濃歌舞伎中津川保存会「茜染野中乃囃井」

**鷹見信義議員の車椅子での活動が円滑にできるよう
 バリアフリー化に取り組みました**

- ①自席での一般質問を可能にしました。
- ②起立採決時に挙手での採決を可能にしました。
- ③議場入場時に介助者の議場入場を可能にしました。
- ④遠かった 21 番の議席を議場入口付近に移動しました。
- ⑤スロープを設置しました。
- ⑥議席を車椅子に対応するように改修しました。
- ⑦暫時休憩の意思表示札を用意しました。
- ⑧タブレット用のサイドテーブルを用意しました。

まずは以上のような取り組みができるよう、
 会議規則等の改正を行いました。



議会開催状況 10月3日～12月22日

本会議	(4回)
総務企画委員会	(2回)
文教民生委員会	(2回)
産業建設委員会	(1回)
予算決算委員会	(2回)
議会運営委員会	(8回)
リニア中央新幹線対策特別委員会	(2回)
議会改革特別委員会(協議会含む)	(3回)
議員連絡協議会	(1回)

令和6年3月定例会の日程

2月26日(月)	10時	本会議(初日)
3月6日(水)	10時	一般質問
3月7日(木)	10時	一般質問
3月11日(月)	10時	総務企画委員会
3月12日(火)	10時	文教民生委員会
3月13日(水)	10時	産業建設委員会
3月14日(木)	10時	予算決算委員会
3月15日(金)	10時	予算決算委員会
3月18日(月)	10時	予算決算委員会
3月19日(火)	10時	予算決算委員会
3月27日(水)	10時	本会議(最終日)

編集後記

令和6年を迎え、改めて市議会へのご理解、ご協力ありがとうございます。

以前より病氣療養中でした鷹見信義議員が、12月定例会より復帰致しました。車いすでの登庁を受け試行錯誤ではありますが、議会のバリアフリー化が進められています。中津川市議会は障がいを理由とする差別の解消を推進し、多様な議会を目指してまいります。今年も市民と議会を繋ぐ「議会だより」をよろしくお願い致します。